

平成 26 年 6 月 9 日

盛岡市議会議員 各位

玉山総合事務所事務長 小原俊彦

農林部長 伊藤純

玉山区内における松くい虫被害の確認について

1 盛岡市における松くい虫被害の現状

松くい虫被害とは、主にアカマツ、クロマツを枯死させる伝染病です。盛岡市では平成 21 年秋に大ヶ生地域で初めて被害が確認されて以降、被害が北上し、平成 24 年度に、盛岡市動物公園、盛岡八幡宮境内、上米内字米内沢地域で被害が確認されていますが、新たに玉山区で松くい虫被害が確認されました。

2 発見の経緯等

- (1) 平成 26 年 5 月 28 日、盛岡広域振興局林務部が玉山区馬場地内（別図箇所）のアカマツ枯死木 1 本を発見し、5 月 29 日に林業技術センターが分析した結果、マツノザイセンチュウが検出されました。
- (2) 5 月 30 日、盛岡市と県（盛岡広域振興局林務部、林業技術センター、森林整備課）で現地を調査した結果、盛岡市玉山区馬場地内で発生したアカマツ枯死木は、松くい虫被害による枯死と判定しました。
- (3) 6 月 2 日、盛岡市と盛岡広域振興局林務部が詳細調査を行った結果、5 月 28 日に発見した枯死木の周辺に、さらに 4 本の枯死木を発見しました。
- (4) 玉山区で発見された枯死木は、既知の被害発生地点（盛岡市上米内字米内沢地域）から約 14km 離れており、現時点では伝播経路は不明です。

3 今後の対応

- (1) 今回発見された枯死木(5 本)は、市が早急に駆除を実施します。
- (2) 周辺地域での被害木の早期発見に向け、県と連携し監視体制を強化します。
- (3) 新たに被害が発生した場合は徹底駆除を行い、周辺への被害拡大を防止します。

担当：玉山総合事務所 産業振興課 大澤 正一 内線 4400-250
農林部 林政課 高橋 山雄 内線 6050

松くい虫被害状況

新たに被害が確認された場所

好摩駅

玉山総合事務所

イオン

2点間の距離··約14km

これまでの市内の北限被害場所